

千曲市総合防災訓練重点ブロック訓練想定及び実施内容

令和8年度 重点ブロック-戸倉地区

令和8年8月7日
部長会議資料No.4（危機管理防災課）

No.	時 間	訓 練 種 目	想 定	実 施 内 容	実 施 細 目	実施機関
1	9/6(当日) 08:00	避難指示告知訓練 (屋外告知放送) (災害情報メール・市公式 ライン配信)	【発災】 9月6日午前7時50分、糸魚川・ 静岡構造線(断層帯)「北部」の断 層を震源とする大地震が発生 し、その規模は、マグニチュード 7.7と推定され、千曲市では震 度6強が観測された。 この地震により、市内全域にわ たり家屋の倒壊、道路・橋梁の損 壊、山崩れや、河川堤防の損壊 等に加え、交通機関・電気・水道・ガ ス・通信等のライフライン施設に 大きな被害が生じている模様で ある。 また、台風の接近も確認されて いることから、今後の水害に関 する対策も行う必要がある。地 域住民に対し避難指示を発令。 各区で定められた避難所へ避難 するよう広報を実施する。	◆ 8:00 訓練放送(市内全域) 放送内容:避難指示(消防本部から放送) ◆ 8:00 災害情報メール配信・市公式ライン	[広報:避難指示] 避難指示の訓練放送(消防本部から放送)を受け、市は住民 に対し、広報を実施する。 放送終了後(8:00) ★ 市は災害情報メール配信・市公式ラインで広報	市 消防本部
2	08:00	避難訓練	市内全域で地震による家屋の倒 壊、崖崩れなどの危険があり、安 全な場所へ避難する必要がある。	避難指示発令後、住民は火の始末、火の元点検、戸締りを確認 後、地区防災計画に基づき避難をする。	★ 住民は、避難指示の発令を受け、あらかじめ定められ た集合場所に移動をする。 ★ 訓練参加者は、区長の誘導により避難場所(訓練会場) へ避難をする。	各区
3	08:00	避難誘導訓練	現場一帯の交通が混乱、マヒし ている。	警察署・消防団は現場一帯に交通規制を行い、一般車両等の誘 導、緊急車両の通行確保など区域内への出入り制限を行う。	★ 警察署・消防団は会場周辺道路(交差点)に人員を 配置し、訓練参加者を安全に誘導案内する。	警察署 消防団
4	08:05	千曲市災害対策本部設置 訓練 (戸倉小学校)	市は、「千曲市災害対策本部」を 設置する。	千曲市災害対策本部を設置する。	総務部長は、市長に対し災害対策本部設置の指示を仰ぐ。 ★ 市長は千曲市災害対策本部を設置する。	市
5	08:10	千曲市現地災害対策本部 設置訓練 (戸倉小学校)	市は、「千曲市現地災害対策本 部」を設置する。	千曲市現地災害対策本部を設置する。	★ 本部長は戸倉地区の災害状況から教育長を 現地災害対策本部長に指名し、戸倉小学校 に千曲市現地災害対策本部を設置する。	市
6	08:30	地元現地災害対策本部 設置訓練	被害は更に拡大し、緊急に各区 の現地災害対策本部の設置が必 要となった。	各区は「地元現地災害対策本部」を設置する。	★ 区長は各区に「現地災害対策本部」を設置する。 (会場内の各区テントへ旗を設置)	市 消防本部
7	08:35	人員報告	区長は、避難者数を把握する。	区長は、市現地災害対策本部に避難者数を報告する。	区長は、来場次第、本部テントにて現地災害対策本部長に対 し、人員報告をする。	市 各区 関係機関
8	08:45	訓練開始式		本部長あいさつ→来賓紹介		全団体

No.	時 間	訓 練 種 目	想 定	実 施 内 容	実 施 細 目	実施機関
9	08:50 ～ 10:00	【住民参加型訓練】 倒壊家屋救出訓練	住宅などの倒壊により、木材の撤去による救出活動が必要となった。	消防本部職員の指導のもと訓練を行う。	★ 消防本部職員の指導により、資機材を用いた救出訓練を実施する。 【参加住民数】 全区各3名(戸倉温泉区1名) 合計25名	消防本部 消防団 住民
		【住民参加型訓練】 炊き出し訓練	避難者が多数発生しているため、炊き出しによる食事の提供が必要となった。	福祉課及び赤十字奉仕団等による炊き出し。 赤十字奉仕団の指導により、避難住民による炊き出しを行う。 また、自衛隊が調理したカレーを盛り付け、提供。	★ アルファ米約400食 ※お湯はポットで用意 ★ 自衛隊カレー約300食 【参加住民数】 全区各4名(戸倉温泉区除く) 合計32名	福祉課(2名) 自衛隊 赤十字奉仕団 住民
	09:05 ～ 10:00	【住民参加型訓練】 水防訓練	地震により堤防の一部が崩れ、台風による河川の増水により、住宅地に流入する恐れが生じた。また、堤防の至る所で漏水が発生し、水防活動の必要が生じ	市道路河川課及び消防団の指導により、住民の手で土のう積み作業を行う。 工法:改良積み土のう工法	★ 道路河川課、消防団の指導により、土のう作製・土のう積みを実施する。 【参加住民数】 全区各4名(戸倉温泉区1名) 合計33名	道路河川課(5名) 消防団 住民
	09:15 ～ 10:00	【住民参加型訓練】 避難所設営訓練① (体育館)	避難指示等が発令され、市民が避難所へ避難を開始した。	体育館で避難生活ができるよう避難所を設営する。	★ パーティション、簡易トイレ、段ボールベッド等を設置 ★ エアーストレッチャーによる搬送訓練を行う。 【参加住民数】 全区各3名(戸倉温泉区1名) 合計25名	避難所担当者(5名) 福祉課(1名) 住民
		【住民参加型訓練】 避難所設営訓練② (体育館北側)		避難生活をする上で必要となるトイレ設置を行う。	★ マンホールトイレを設置する。 【参加住民数】 全区各3名(戸倉温泉区1名) 合計25名	上下水道課(3名) 住民
		【住民参加型訓練】 医療救護訓練 (体育館)		赤十字奉仕団は、消防本部指導のもと負傷者に対し応急処置・搬送を行う。 医師会・保健師・救護班は、救護所に搬送される負傷者の医療救護を行う。	★ 赤十字奉仕団は、消防本部指導のもと、救護所に搬送される負傷者の応急手当・救命措置を行う。(搬送方法・応急手当方法を展示含む) ★ 医師会による「トリアージ」説明を実施する。 【参加住民数】 全区各4名(戸倉温泉区1名) 合計33名	消防本部 健康推進課(3名) 千曲医師会 赤十字奉仕団 (負傷者役等8名) 住民
10	10:00 (常時体験可)	【随時体験コーナー】 給水訓練 耐震相談コーナー 災害用伝言ダイヤル体験 災害ボランティアセンター パネル展示 煙体験ハウス 水消火器体験 消防団車両展示 緊急車両等展示・説明 防災車両等展示 電気自動車による電力供給 飲料提供		・給水車を出動させ、断水地区に飲料水を供給する。 ・千曲市建築課は、耐震相談コーナーを設置する。 ・NTT東日本は特設コーナーにて災害伝言ダイヤル体験を実施する。 ・千曲市社会福祉協議会は災害ボランティアセンターのパネル展示をする。 ・消防本部は煙体験ハウスによる火災体験訓練を実施する。 ・消防団は水消火器体験訓練を実施する。 ・消防団は消防団車両の展示を行う。 ・陸上自衛隊、長野県警察、消防本部は各種車両の展示・説明をする。 ・(株)アクティオ及び(株)ブリヂストンタイヤサービス信州は防災車両等の展示・説明をする。 ・三菱自動車販売(株)は電気自動車により、本部テントに電力を供給する。 ・サントリービバレッジソリューション(株)、北陸コカ・コーラボトリング(株)、上田水道管理事務所は飲料の提供を行う。	★ 来場した住民が随時自由に体験する。	(株)ジーシー自治体サービス 上下水道課 建築課 NTT東日本 千曲市社会福祉協議会 消防本部 消防団 陸上自衛隊 長野県警察 (株)アクティオ (株)ブリヂストンタイヤサービス信州 三菱自動車販売(株) サントリービバレッジソリューション(株) 北陸コカ・コーラボトリング(株) 上田水道管理事務所 住民
11	10:30	車両救出訓練	交通事故が発生し、運転手が車内に閉じ込められた。 消防本部救助隊による救出を待っている。	消防本部は、救助工作車を出動させ、車庫内に閉じ込められた要救助者の救助を行う。	★ 救助隊・救急隊により車内からの救出・搬送を実施する。	消防本部
12	10:40	高所救出訓練 (はしご車)	火災により体育館屋上に数名が取り残され、救助を待っている。	消防本部は、はしご車を出動させ、体育館屋上に取り残された要救助者の救助を行う。	★ 救助隊により体育館屋上からの救出を行う。 ★ 市職員(要救助者)2名	消防本部 市
13	10:55	訓練終了式		本部長あいさつ		危機管理防災課